年　月　日

住所

商号又は名称

代表者職氏名

　提　案　書

いずれかを記載してください。

　次の件について、提案書を提出します。

募集件名：YOKOHAMA Hack!

ニーズ１「要配慮施設利用者の安全を守る避難確保計画の取組強化」

ニーズ２「災害時における迅速・円滑な状況把握と情報管理に向けた映像等の活用」

に係るソリューション提案募集

提案タイトル：○○○○○○○○50字程度で自由に記載○○○○○○○○○○

連絡担当者

所属

氏名

電話

ＦＡＸ

E－mail

**１　応募者に関する事項**

確認事項（次の内容に該当する場合、□に〇印を記入してください）

（１）募集要項の記載事項及び「市民協働事業契約書（YOKOHAMA Hack! 案）」の内容を確認し、理解しました。

（２）応募者及び連携先企業は次に掲げる者ではありません。

ア 横浜市暴力団排除条例（平成23年12月横浜市条例第51号）第２条第２号に規定する暴力団

イ 代表者の又は役員のうちに暴力団員（横浜市暴力団排除条例第２条第３号に規定する暴力団員をいう。）に該当する者があるもの

（３）複数事業者による共同提案ではありません。

※　複数事業者による共同提案の場合、構成する事業者の名称、代表者職氏名、所在地及び役割の概要について、別紙（様式自由）を提出してください。

**「２　提案内容について」**以降は、印刷時の枚数の上限（A４両面４枚）の範囲内であれば、別紙への記載等を自由に行って構いません。ただし、記載を求めている事項は漏れなく記載してください。

**２　提案内容について**

**別紙「実証実験の実施要件」及び「評価基準」を踏まえ、下記について提案してください。**

|  |
| --- |
| 提案するソリューション内容と解決策の全体像について、手法や効果も含めて記載してください。また、本課題をどのようにとらえて提案に至ったかのプロセスも記載してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| 実証実験の計画の詳細について、スケジュールや具体的な手法、想定リスク、役割分担、実証実験を進めるにあたる市との協働体制等を含めて記載してください。また、これまでの類似実績があれば記載してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| 本格導入した場合の課題や費用感、他案件への展開・拡張性、セキュリティ対策について記載してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| 実証実験の実施体制（体制図、責任者等）について記載してください。 |
|  |